

一般質問

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などを質問するもので、定例会に限って行われます。
 今回の一般質問は6月12日から同14日までの3日間で行い、10人の議員が質問に立ちました。掲載原稿は質問者本人が要約したものです。

通番	質問者	質問事項
1	平山 泰司	① 熊本天草幹線道路(仮称)第2天草瀬戸大橋の建設について ② 西の久保公園、十万山公園の活用・今後の整備計画について
2	楠本 千秋	① 市民の健康対策について ② 社会教育の推進について ③ 市庁舎建設とアートポリスについて ④ 畜産振興について
3	濱洲 大心	① 天草市のPR活動について ② 勤労青少年ホームについて ③ 公民館活動について ④ 農地対策について
4	赤木 武男	① 省エネ対策・再生可能エネルギーの活用推進 ② 熊本天草幹線道路の整備促進について ③ ビロリ菌除菌の推進について ④ 猛暑・熱中症対策について
5	浜崎 義昭	① アペノミクスは天草市にとってどのような影響をもたらすのか ② 天草市で行われているイベントについて ③ 再生エネルギーで天草に雇用を
6	大塚 基生	① 人・農地プランについて ② 農業担い手公社について
7	蓮池 良正	① 人口減少局面で強化すべき方策、テーマ ② 災害に「よいまちづくり」を推進する ③ 憲法を中心とする法体系を変更すべきでない
8	福岡 啓子	① 伝統・文化を守ることに ② 公用車の管理運用状況について ③ 窓口受付業務について
9	鎗光 秀孝	① 地域の均衡ある発展を目指して ② 地域コミュニティーの仕組みづくりについて ③ 経済対策について
10	中村 五木	

市民の健康対策・市庁舎建設とアートポリス・畜産振興について



楠本 千秋 議員

楠本 健康対策、積極的な発想やアイデアは出来ないか。

市長 県内各地では、健康運動にポイント制を導入し、商品券と交換できるなど、先進的な取り組みの事例を参考に、前向きに取り組みたい。

楠本 新体育館周辺の有効利用のため天草市で確保できないのか。

市長 本年度に「天草市重要公共施設再配置基本方針」を策定、市民センター周辺は公共施設用地として最も利用価値が高いと認識している。総合的にしかも、早急に検討したい。

楠本 なぜ、熊本アートポリス事業へ参加されるのか。

市長 庁舎機能の充実や、後世に残る優れた建築物をつくる。多くの建築関係者の参加応募があり、天草のシンボルとなる庁舎が出来るものと期待している。

楠本 アートポリスで話題というところだが、第二天草瀬戸大橋についても、アートポリスで天草の顔をつくっていただくよう県に要望してほしい。

楠本 前回、畜産振興における購買者対策についてお願いしましたが、

経済部長 購買者の宿泊補助を天草畜協が行っている。

楠本 天草は遠隔地、輸送費支援等の対策を要望します。

楠本 獣医対策、畜産農家の人が、牛の病気・お産・人工授精などに獣医不足でたいへん困っていると聞きますが、獣医の現状について。

経済部長 管内の「産業動物臨床獣医師」は、4名で牛約4千頭に当られ、地域の広範囲等を考えると獣医師の不足傾向にあることは否めない。

楠本 行政の支援はどのように考えているのか。

経済部長 産業動物臨床獣医師の処遇改善をはかるため、天草家畜自衛防疫促進協議会と対応について検討したいと考えている。

楠本 畜産振興策について、市長はどの様に考えているのか。

市長 天草の黒牛は、歴史も古く、滋賀・三重・香川等の購入者も多いと聞いている。天草黒牛ブランド推進協議会を昨年設立しました。六次産業化も推進しており、積極的に売り出していこうと思っている。

第二天草瀬戸大橋の建設について



平山 泰司 議員

平山 今年度、新規補助事業として採択されたが、今後事業スケジュールと早期完成を実現するため地元自治体としての取り組みについてうかがう。

建設部長 熊本天草幹線道路のうち、第二天草瀬戸大橋を含む「本渡道路」4km区間は、平成16年3月に調査区間に指定され、各種調査や市民参画型の道づくりを行うため設置された検討委員会からの提言を踏まえるなど、様々な視点からルートが検討され、このうち、約1・3kmのルートについて本年1月に都市計画決定がなされた。本年5月には、国の新規補助事業として採択され、総事業費は約123億円、本年度の事業費は1億円。

今年度、測量・地質調査・設計を行い、来年3月から4月にかけて、用地交渉に入るための事業説明会を開催した後、用地交渉が開始される。そして、ある程度まとまって用地の取得が出来たところから工事着手し、事業主体の熊本県では概ね10年後の完成を目ざしている。

くとのことである。

市長 この事業は、熊本県が事業主体であるが天草島民の悲願でもある。地元自治体として、国・県等の関係機関への要望、地元事業説明会等、事業主体の熊本県と共に一体となって早期完成に向けた取り組みをこれまで以上に強化していく。なお、事業着手を記念するとともに、島民の事業に対する機運を高め、早期完成を目ざし、6月23日(日)に蒲島県知事をはじめ多くのご来賓を迎え熊本県との共催で事業着手記念式を執り行う。

平山 西の久保公園・十万山公園の今後の整備計画について。

建設部長 西の久保公園の駐車場増設計画は、今後の利用状況を見ながら検討する。十万山公園の老朽化している照明設備は今年度より改修を行うとともに登山道のせり出した木の枝については、個人所有地も多いことから、今後、土地所有者との調整を図りながら可能なところから対応していきたい。

天草市におけるPR活動について



濱洲 大心 議員

濱洲 自動車、ミニバイクのご当地ナンバー(天草)の登録はできないのか。

市民生活部長 自動車の場合は上天草市・苓北町を含めて10万台以上の所有が必要である。現在は8万9千6百台であり若干足りないが、国への規制緩和、要求も検討したい。

濱洲 長嶋茂雄氏の国民栄誉賞受賞を記念し、少年野球教室のイベント開催はできないか。

地域振興部長 少年の健全育成と競技力の向上にも役立つことであるので、体育協会、野球連盟などと協議を行うよう考えている。

濱洲 天草市登山マップを制作し旅行会社と協力体制で登山ツアーの売り込みなどは考えられないか。

観光文化部長 今年度、地元の登山愛好家グループが天草の山の本を発行予定である。コース選定や環境整備を行い、観光協会などと連携を図りながら、旅行商品の造成に取り組んでいくように考えている。



本町 矢筈岳

濱洲 本渡勤労青少年ホームの使用

用は年齢制限なく市民が活用できるようにできないものか。

教育部長 現在のホーム利用者は35歳以上の方も数名おられる。122名の登録者中103名が35歳以下という状況である。勤労青少年ホームの運営のあり方については、運営委員会で検討を行っているところである。

濱洲 昨年度の、公民館主催の学級は各地区で開催頻度の差が見えるが、今年度はどのように計画しているか。

教育部長 各地域の頻度差を解消するよう現在、要望等の聞き取りをし計画である。今年度の方針は、旧市町全体を対象とした全体講座と各地区振興会を対象とした出前講座の2本立てで計画をしている。

【農地対策について】

濱洲 耕作放棄地を利用し大手医薬品会社と委託契約し、漢方薬の栽培はできないか。

経済部長 現在、ポタンポウフウ、ヨモギなどを奨励しており、ポタンポウフウは青汁の原料として販売も始まっている。地域の特徴を生かした六次産業化に取り組みたいので、情報があれば提供をお願いしたい。